

第2節 施設・設備の概況

1 所在地

福島県相馬市磯部字大洲38番地の3

2 敷地面積

200,000m²

3 建物

(1) 管理・研修棟

鉄筋コンクリート2階建て一部平屋
延べ面積 991,310m² 昭和50年3月完成

(2) 宿泊棟(収容人員200名)

鉄筋コンクリート2階建て
延べ面積 1694,58m² 昭和50年3月完成

(3) 体育館

鉄筋平屋建て一部2階
延べ面積 731,407m² 昭和50年12月完成

(4) 倉庫

鉄筋コンクリートブロック平屋建て
65,9375m² 昭和52年3月完成

(5) 車倉

鉄筋コンクリートブロック平屋建て
48,9m² 昭和52年3月完成

(6) 自転車置場

鉄骨スレート造り 22,4m² 昭和52年3月完成

(7) 職員住宅

所長住宅、職員住宅各1戸 昭和52年12月完成

4 野外活動施設

(1) 野営場

昭和52年3月完成

① 敷地

2,800m² 松川浦の見える平坦な自然松林の中の広場

② 建物

ア 野外炊飯場

鉄筋コンクリートブロック、木造平屋建て
1棟 44,15m² 水道、調理台、炊飯炉

イ 野外便所

鉄筋コンクリートブロック建て
1棟 26,1m² 男女別

③ その他の施設

營火炉(1基) 焚却炉(1基)

(2) つどいの広場

全面舗装 昭和52年12月完成

国旗等掲揚塔 テニスコート(一面)

(3) 運動広場

松川浦に面した位置に15,850m²の運動広場がある。

一周300m、直線100mの陸上競技用トラックがとれる。

また、ソフトボールのコート2面がとれる。

(4) 自然遊歩道、自然観察コース

松川浦県立自然公園内の松川浦と太平洋の間にひろがる

砂州地で鵜ノ尾岬までのハイキングコースと大洲地内に自然観察遊歩道を設けている。

(5) オリエンテーリングコース

磯部地区を中心に標高50~60mの起伏に富んだ山野に固定ポストを設置しており、初心者、経験者を問わず、さまざまなコースが設定できる。

(6) サイクリングコース

松川浦をめぐる往復10~15kmのコースを設定し、松川浦の自然観察とともに松川浦と海浜の産業、文化をさぐることができる。

5 その他の主な施設

駐車場 1,100m² 昭和52年3月完成

焼却炉(1基)

6 主な備品類

(1) 体育的備品類

① 屋外

- バレーボール(2) ○ソフトボール、野球用具一式
- サイクリング用自転車(30台) ○一輪車(自転車)
(12台) ○ローラースケート(30台) ○竹馬(40組)
- オリエンテーリング用シルバーコンパス(200)
- 救命胴衣(4着) ○救助用浮輪 ○テニス用具(1)

② 屋内

- バスケットボール用具一式 ○卓球台(4) ○バドミントン用具(2) ○トランポリン(1) ○セフティーマット(1)

③ 野営用具

- テント(6人用20張) ○食器 炊飯用具(20組)
- 寝具類(寝袋、シーツ、マット等 120人分)

(2) 学芸的備品

① 視聴覚教材 教具

- 16mm映写機 ○スライド映写機 ○スクリーン
- O H P(2台) ○ワイヤレスマイク ○トランシーバー ○ポータブルプレーヤー ○ピアノ ○オルガン ○アコーデオン(1台) ○ギター(3台)
- V T R装置一式 ○4 c hステレオ ○テープレコーダー(3台)

② 自然観察用教材 教具

- 天体望遠鏡 ○星座早見盤 ○岩石標本

③ その他

- 茶道具一式、キャンドルサービス燭台(2)

第3節 利用状況

海浜青年の家の利用は、24時間以上滞在し、自主的なプログラムをもち、責任者が明確である団体(おむね5人以上)で、次のひとが構成員となるときに利用できる。

○勤労青少年 ○在学青少年 ○青少年の育成指導関係者

○社会教育関係者 ○その他所長が認めたもの

本年度の利用総人員は、262団体(前年度 255団体 約3%増)、実研修人員16,095名(前年度 15,979名 約1%増)、